

第二回 千年村シンポジウム

千年村はいかに可能か

地域を持続させる活動の知見共有と、
千年村プロジェクトのこれから

真島俊一
大江正章
大宮和洋
辻武史
菊地暁
木下剛
土居浩
福島加津也
中谷礼仁

株式会社 TEM 研究所 代表
有限会社 commons 代表
株式会社フューチャーリンクネットワーク
つじ農園 園長
京都大学 助教
千葉大学 准教授
ものづくり大学 准教授
東京都市大学 教授
早稲田大学 教授



mille-vill.org

平成29年11月25日(土)13:00-17:30
早稲田大学西早稲田キャンパス
63号館2階竹内明太郎記念会議室

千年村はいかに可能か

地域を持続させる活動の知見共有と、
千年村プロジェクトのこれから

地域はいかにして続いてきたのか？
その持続は今後も可能なのか？
そのためにはいったいなにが大切なのか？

千年村プロジェクトでは、長期にわたって持続してきた普通の村々を〈千年村〉として再発見、調査、発信してきました。その候補地は現在二千を超えています。

本シンポジウムでは〈千年村〉の持続のための〈地域経営〉にフォーカスして、これまでの活動の成果報告とともに検討を行います。また、「地域を続けていくための人の営み」に焦点を当て、集落研究者、ジャーナリスト、プロジェクトによって認証された千年村の実践者の方々に登壇いただき、その核心に迫るための議論を行います。

地域の存続の危機が当然のように語られているからこそ、これからの千年を築いていくための知恵を共有し活動のあり方を考える橋掛かりとなることを目指します。

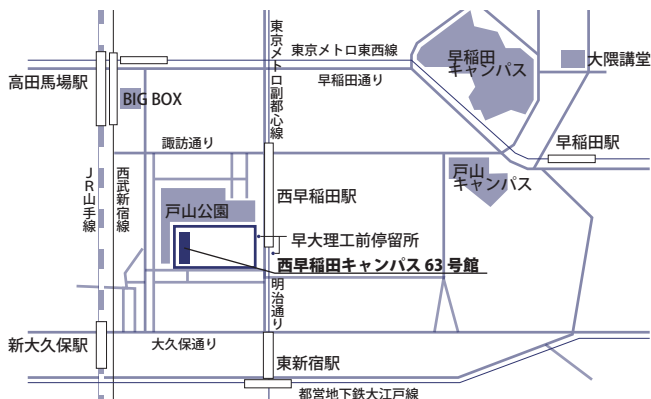
千年村プロジェクト「千年村はいかに可能か」シンポジウム実行委員会

- ◆日時：平成 29 年 11 月 25 日 (土) 13:00~17:30
- ◆場所：早稲田大学 西早稲田キャンパス 63 号館 2 階
竹内明太郎記念会議室（東京都新宿区大久保 3-4-1）

- ◆主催：千年村プロジェクト
- ◆定員：100 名
- ◆参加費：無料

◆ プログラム

13:00	開会挨拶	中谷礼仁	早稲田大学 教授
13:10	第一部 地域はどう生きているか	司会 中谷礼仁	
ー 先行研究者による、地域文化に学び、地域を持続させてきた活動の紹介			
	基調講演 デザインサーベイと「地方から見た」国土開発史—佐渡小木岬の村々を調べて 50 年—	真島俊一	(株)TEM 研究所 代表
	特別講演 持続可能な地域を創る	大江正章	(有)コモンズ 代表
14:50	第二部 活動報告—千年村プロジェクトと認証千年村	司会 土居浩	ものづくり大学 准教授
	講演 千年村プロジェクトと大字論	木下剛	千葉大学 准教授
	千年村の認証活動について	鈴木明世	早稲田大学中谷研究室
	認証千年村認定証授与式		
	認証千年村における活動紹介：麻生 地域における地史の発信と歴史的価値の再発見	松木直人	早稲田大学中谷研究室
	認証千年村における活動紹介：山田井 千年村認証を受けるまで	宮寄和洋	(株)フューチャーリンクネットワーク
		菊地暁	京都大学 助教
		辻武史	つじ農園 園長
16:25	第三部 千年村プロジェクトのこれから	司会 中谷礼仁	
	ー 2018 年度以降、千年村プロジェクトの活動について		
	講演 千年村プロジェクトのこれから	福島加津也	東京都市大学 教授
	全体討論	真島俊一・大江正章	
		木下剛・土居浩・福島加津也	
		コメンテーター 宮寄和洋・辻武史	
17:30	懇親会	終日 会場にてポスター展示	



- ◆ 共催
早稲田大学理工学術院

- ◆ 協賛



- ◆ アクセス

- 西早稲田駅（東京メトロ副都心線）
出口 3（早大理工方面）より徒歩 5 分
- 高田馬場駅（JR 山手線・東京メトロ東西線・西武新宿線）より徒歩 12 分
- 東新宿駅（東京メトロ大江戸線）より徒歩 15 分
- 早大理工前（都バス）より徒歩 5 分

- ◆ お申し込み

お配りする資料の数に限りがございます。参加ご希望の方は申し込みフォーム（右 QR コード）または以下 Mail/Fax にてお申し込みください。Mail/Fax の場合は、氏名・連絡先を記載の上、下記問い合わせ先までお申し込みください。



- ◆ お問い合わせ先

千年村プロジェクト
〒169-8555
東京都新宿区大久保 3-4-1 55N-8F-09
早稲田大学創造理工学部 建築学科
中谷礼仁研究室 気付
Mail : wiki@mille-vill.org
Tel/Fax : 03-5286-2496 (担当：石坂)